取扱説明書

SANYO

全自動電気洗濯機 家庭用
品番 ASW-60D

もくじ

このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りの
うえ、この説明書とともに大切に保管してください。

ご愛用者登録について

下記のURLより愛用者登録ができます。登録の際には
アンケートのご記入をお願いします。
http://products.jp.sanyo.com/support/user/index.html

上手に使って上手に節電

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

洗濯・脱水槽

- **幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない 本体の近くに台などを置かない**
  （洗濯・脱水槽内に落ちる、けがの原因）
- **回転中の洗濯・脱水槽内に手などを入れない**
  完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
  （けがの原因） 特にお子さまにはご注意ください。
- **引火物を洗濯・脱水槽に入れない**
  灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールやそれらの付着した洗濯物を入れたり、近付けたりしないでください。
  （爆発・火災の原因）

本　体

- **操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近付けない**
  （上ぶたが開いた状態でも洗濯・脱水槽が回転する恐れ）

- **動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、電源プラグをコンセントから抜き、すぐ販売店に点検・修理を依頼する**
  （感電・漏電・ショートによる火災の原因）
- **排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする**
  （けがの原因）

⚠注　意

据え付け

- **直射日光のあたる場所には置かない**
  （プラスチック部品の色や形が変わる原因）
- **冬期に凍結の恐れのある場所には置かない**
  ➡P19
- **上にのぼったり、物を置かない**
  （けがや感電の原因）
- **さび・砂鉄の含まれる水は使わない**
  （井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・故障の原因）

確認すること

- **運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する**
  （水もれの原因） ➡P23
- **運転終了後は、必ず水栓を閉じる**
  （水もれの原因）

電源コード

- **コードを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く**
  （感電・ショートして発火する原因）
- **長期間使わないときは必ず、電源プラグをコンセントから抜く**
  （絶縁劣化による感電・漏電火災の原因）

運転中

- **運転中、本体の下に手足を入れない**
  （けがの原因）
- **50℃以上のお湯は使わない**
  （感電・漏電の原因）

⚠ 警　告

電源プラグ・コード

- コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
  （感電・ショート・発火の原因）
- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない
  （破損して、火災・感電の原因）
- ぬれた手で抜き差ししない
  （感電の原因）
- 延長コードは使用しない
  （火災・感電の原因）
- テーブルタップによるタコ足配線はしない
  （火災・感電の原因）

- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
  電源プラグは根元まで確実に差し込む
  （火災・感電の原因）
- 定期的に電源プラグのほこりなどをよく拭き取る
  （ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因）
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
  （感電・けがをする原因）
- アースを取り付ける
  （故障や漏電のときに感電する原因）
  必ず電気工事店や販売店に依頼してください。
  工事費は本体価格には含まれません。

上ぶた

- **ロックしている上ぶたを無理に開けない**
  （上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因）
- **上ぶたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ぶたを開閉しない**
  （手や指をはさみ、けがの原因）

その他

- **お手入れなどで水をかけたり、浴室や風雨にさらされる場所に置かない**
  （感電・火災・故障の原因）
- **絶対に分解・修理・改造はしない**
  （火災・感電・けが・水もれの原因）
  修理はお買い上げの販売店や別紙「お客さまご相談窓口」記載のお近くの当社 修理相談窓口 にお問い合わせください。
  こんな表示がでたら➡P28
  修理相談窓口➡P32
- **火気を近付けない**
  ローソク、タバコ、蚊取り線香など
  （火災・変形の原因）
- **ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯しない**
  （火災・変形の原因）

洗濯物

- **防水性のマット・シートや衣類、足ふきマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水をしない**
  （洗濯物が飛び出したり、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因）

足ふきマットなど固くて厚いもの
オムツカバー・雨ガッパ・カーペット
ウインドブレーカー・サウナスーツ
ウエットスーツ・スキーウェア・寝袋
自動車などのカバー・防水シートなど
その他、防水性の水を通しにくいもの

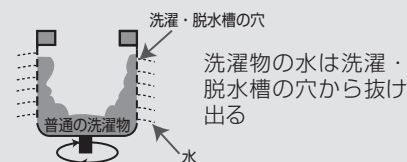
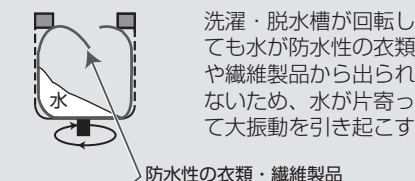
■防水性衣類の確認方法
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

脱水のご注意

■普通の洗濯物

洗濯物の水は洗濯・脱水槽の穴から抜け出る

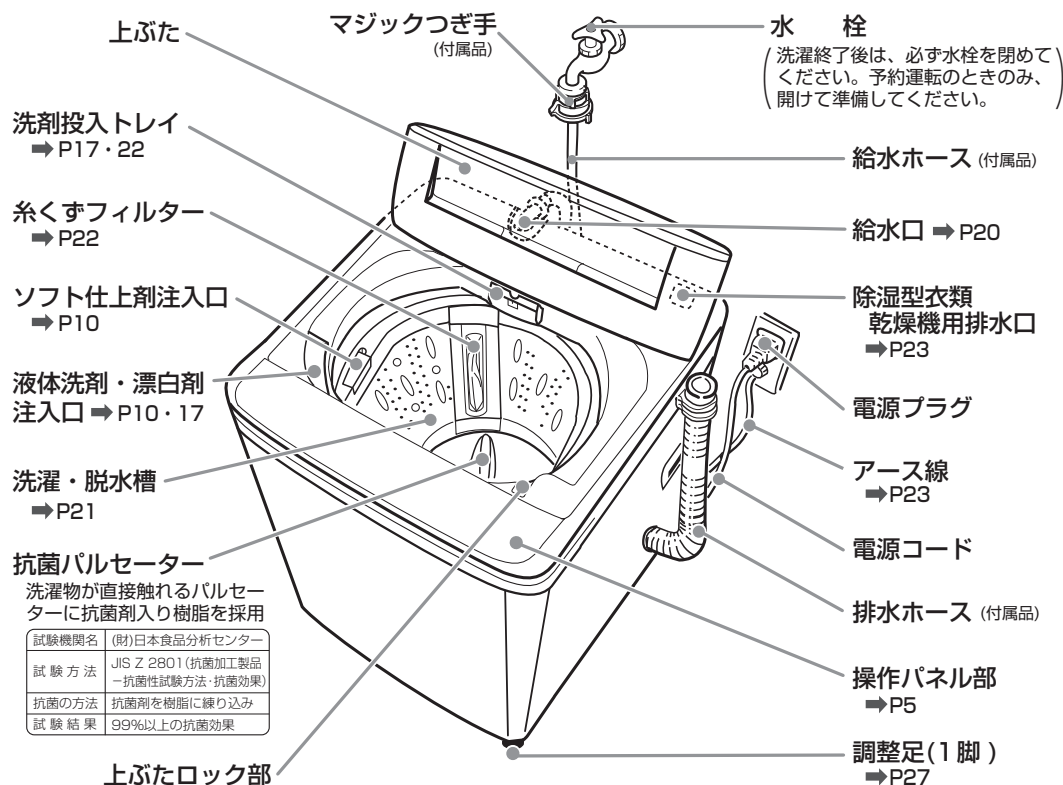
■防水性の衣類・繊維製品

洗濯・脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から出られないため、水が片寄って大振動を引き起こす

防水性の衣類・繊維製品

洗濯・脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から出られないため、水が上に移動して大きな振動とともに飛び出る

お願い

- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- 上ぶたが破損したり、脱水中に上ぶたを開けたときに洗濯・脱水槽が回っている場合は、直ちに修理を依頼してください。けがの原因になります。

各部のなまえ / 付属品

試験機関名	(財)日本食品分析センター
試験方法	JIS Z 2801(抗菌加工製品−抗菌性試験方法・抗菌効果)
抗菌の方法	抗菌剤を樹脂に練り込み
試験結果	99%以上の抗菌効果

上ぶたロック / チャイルドロック

上ぶたロック

安全のため、洗い後の排水～運転終了まで、及び「チャイルドロック設定」時は、上ぶたがロックされます。

○ふたロック中

- **点灯中**
  上ぶたはロックされ開きません。
- **点滅中**
  ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- **消灯中**
  上ぶたを開けることができます。

ふたロック中に 上ぶたを開けたいとき

を押す ▶ 「ピピッ」と鳴り、●ふたロック中 が消灯後、開けてください。

電源が入っていないとき

電源を「入」にして、●ふたロック中 が消灯後、開けてください。

- 運転中に電源を切ったり、停電したときは、ロックされたままになります。

UL を表示したとき

チャイルドロックが設定されています。

- 設定を解除してください。

お知らせ

上ぶたロック中に電源を「切」にしたときや電源を「入」にしたときに上ぶたがロック状態の場合は、[ ] が点滅します。

➡ ふたロックが解除するまで何も受け付けません。

チャイルドロック

運転停止中に子供がふたを開けたり、洗濯・脱水槽内に閉じ込められないようにふたを開かなくすることができます。

電源「入」の状態で を約4秒以上押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了
- UL を表示

解除　上記と同じように操作する

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

- 1度設定すると、解除するまで開けられません。
  いつでも設定/解除ができます。
- チャイルドロック設定中は、運転スタート前や一時停止中、UL を表示します。

操作パネル部のはたらき

セット

●「洗い」「脱水」「風乾燥」「予約」時間、「すすぎ」回数や方法の設定に

セレクト

●「洗い～すすぎ」「脱水のみ」などのお好みの設定に ➡P18
● 予約運転に ➡P17
● 凍結防止(残水排水)設定に ➡P19
●「槽洗浄」コースでは受け付けません。

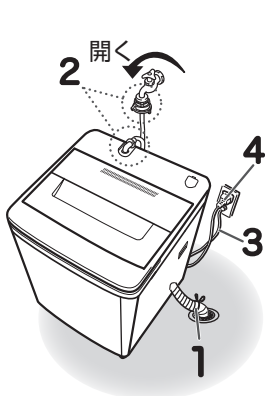
水 量

● 洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。16Lは自動設定しません。
● 手動で設定する場合は、4段階の水量が選べます。
● お好みの水量に切り換えられます。
●「槽洗浄」コースでは受け付けません。

電源 切/入

●電源の「入」「切」に
●オートオフ（自動的に電源が切れます。）
・運転終了時……約5秒後
凍結防止(残水排水)設定時は、10分後に切れます。➡P19
・スタートさせずに10分間放置したとき
●電源を入れると記憶しているコース内容が点灯します。

洗濯の前に

本体の準備

1 排水ホースを排水口に差し込む
- 排水ホースの抜けがないか確認してください。

2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける
- マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。➡P26~27

3 アースを取り付ける➡P23

4 電源プラグをコンセントに差し込む

デリケートな衣類を守る 洗濯ネットの利用

洗濯ネットに入れるもの

■傷みやすい衣類
- レースのついた衣類
- ランジェリー
- ナイロンストッキング
- 化繊のうす物 など

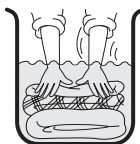
➡「ドライ」コースで洗う➡P14

■ワイヤー入りのブラジャー

➡ 必ず市販の洗濯ネット(細かい網目)に入れる
- ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。

ご注意
- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。
  ➡一時停止して洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

衣類の入れかた

- カーテンなどの大物・水に浮きやすいもの・厚手の衣類(ジーンズ・柔道着など)は、水に浮かないように均一によく押し込んでください。
- **洗濯物は入れすぎないでください。**
- 水に浮きやすいものや大物から先に入れてください。

給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因になります。

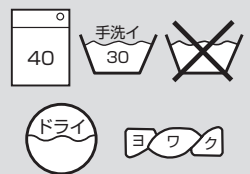
きれいに仕上げるために

糸くずが気になるもの➡P30
- 気になる衣類は、分けて洗う
- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

- 衣類の傷み、毛玉を防止するためです。

飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しない
- まれにピンク色に変色することがあります。すぐ洗い流してください。

衣類の絵表示に従う

新しい色柄物・色落ちしやすいものは
分け洗いをする

■色落ち確認方法

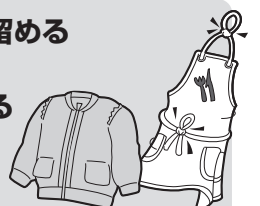
洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する

ポケットの中に何も入っていないことを確認する

カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

- 排水経路にゴミや異物が詰まったり、衣類や本体を傷め、異常音・故障の原因になります。

ひもは結ぶ、ボタンは留める
ファスナーは閉める
マジックテープは止める

- 衣類や本体を傷つける恐れがあるためです。

衣類の絵表示(例)

40℃以下で洗濯機で洗濯ができる

40℃以下で洗濯機の弱水流で洗濯ができる

30℃以下で弱い手洗いがよい

水洗いはできない

ドライクリーニングができる

塩素系漂白剤による漂白はできない

洗濯機で脱水するときは、短時間にする

ハンガーなどにつり干しをするのがよい

平らなところに広げて干すのがよい

日陰で平らなところに広げて干すのがよい

汚れがひどいものは前処理をする

部分洗い用洗剤や漂白剤を利用してください。

しみ汚れ

●酸素系液体漂白剤やしみ汚れ用洗剤などを塗って洗う。
食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く

えり・そで汚れ

●そで口・えりなどの汚れは、洗剤液をつけ、ブラシなどで軽くたたいて落とす

泥や砂汚れ

●石けんや専用洗剤をつけてもみ洗いをする

●ブラシなどで落とす
(本体の故障を防ぐため)

黒ずみや黄ばみを抑える

●洗剤が少なかったり、柔軟剤を入れすぎると黒ずみや黄ばみの原因になります。

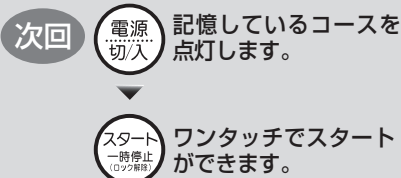
➡**適正な量をお使いください。**

記憶機能

「標準」「おいそぎ」「念入り」「自分流」コースは、運転したコースを自動的に記憶します。
(スタートから約30秒後に記憶)

記憶しているコースを点灯します。

▼

ワンタッチでスタートができます。

● 停電時や電源プラグをコンセントから抜いた場合も記憶しています。

お知らせ

● (セレクト)を押して変更した運転内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コースをご利用ください。
● すすぎの回数を1回に設定し運転内容を記憶させたいときは、「自分流」コースをご利用ください。➡P12

布量の検知(洗濯量の計測)

を押すと、自動的に洗濯量を調べ、水量を表示します。

水のない状態で、パルセーターが回転して布量検知をします。水量を参考に洗剤を入れてください。

「標準」「おいそぎ」「念入り」「自分流」コースで行います。

● 洗濯物がぬれていたり、初めから洗濯・脱水槽に水が入っている場合
➡布量を重めに判定します。
● 水が底から約10cm以上入っている場合や「すすぎ」からスタートした場合
➡布量検知をしないで、50Lに設定されます。洗濯量に応じた水量を設定してください。
● 水量16Lは、自動設定されません。
● 自動設定水量は、調節できます。➡P20

各コースの洗濯時間

● [　] は、標準時間を表わしています。
● 上段 50Hz　下段 60Hz
● 1つだけの表示時間は、50Hz・60Hz共通になります。

コース	水 量	洗 い	すすぎ	脱 水	所要時間
標 準	16L～50L ・23L～50Lは無段階自動設定 ・16Lは手動設定	[9分] 7～9分 (高濃度クリーン洗浄 2分)	シャワーすすぎ 1回+ ためすすぎ 2分30秒	7分 [6分] 5～6分	[34分] 28～34分 [33分] 26～33分
おいそぎ		[6分] 5～6分	シャワーすすぎ 1回+ 注水すすぎ 2分	5分 4分	[24分] 20～24分 [23分] 19～23分
念入り		[12分] 10～12分 (高濃度クリーン洗浄 2分)	注水すすぎ 3分×2回	9分 [8分] 7～8分	[48分] 40～48分 [47分] 38～47分
自分流		13分 (高濃度クリーン洗浄 2分)	注水すすぎ 3分×2回	9分 8分	[49分] 43～49分 [48分] 42～48分
毛 布	50L(自動設定水量) 37Lに切り換え可	12分	※注水すすぎ 3分×2回	8分 6分	47分 45分
ドライ	37L(自動設定水量) 50L・27Lに切り換え可	4分	※注水すすぎ 1分30秒×2回	1分	[24分] 21～24分
槽洗浄	55L(自動設定水量) 固定	つけおき11時間 + 洗い 5分	注水すすぎ 3分×2回+ シャワーすすぎ 40秒	5分	約12時間

お知らせ

● 所要時間は、水道水圧・排水条件により変わります。(給水量が毎分15Lのときの目安)
● 洗濯・脱水槽内に初めから水があるとき・水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。
● 上表の※注水すすぎの2回目は、最初にためすすぎをします。(ソフト仕上剤の効果を出すため)
● シャワーすすぎ時、給水量が少なく(毎分約5L以下)、すすぎが不十分なときは、ためすすぎを1回追加します。

すすぎについて

■シャワーすすぎ
洗濯・脱水槽をゆっくり回し、給水と排水を同時に行いすすぐ
■ためすすぎ
設定水量まで給水後、水をためてすすぐ
■注水すすぎ
設定水量まで給水後、注水しながらすすぐ
環境に配慮した使いかた

◎標準コース・給水量毎分15L・水量50Lの場合と比較

●風呂水を使う
洗いの水が約50L節水できます。➡P19

●洗濯液を2度使う ➡P19
コース運転を2回するのに比べ、約43L節水できます。

●ためすすぎをする ➡P8・18
注水すすぎに比べ、すすぎ1回につき約27L節水できます。

本品は洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。

●まとめ洗いをする
洗濯回数が減ります。

本品は待機時消費電力 (電源スイッチを切にした状態の電力) が0 (ゼロ)になっています。

●軽い汚れの場合、洗剤量をいつもの半分にする ➡P9
汗やほこりのような脂分をほとんど含まない汚れ

●洗濯液を2度使う➡P19
洗剤量2回分が1回分ですみます。

●洗剤を入れすぎない

洗剤類の使いかた【使用量・粉石けん】

使用量

水量	洗濯量【乾燥布】(以下)		合成洗剤						粉石けん	ソフト仕上剤			酸素系液体漂白剤	
			粉末		液体									
		水30Lに対し ➡	20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL(中性洗剤)	40g	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL
50L	6.0kg		33g	42g	17mL	33mL	42mL	67mL	67g	12mL	17mL	33mL	33mL	67mL
37L	3.5kg		25g	31g	12mL	25mL	31mL	49mL	49g	9mL	12mL	25mL	25mL	49mL
27L	2.0kg		18g	23g	9mL	18mL	23mL	36mL	36g	6mL	9mL	18mL	18mL	36mL
16L	0.5kg		11g	13g	5mL	11mL	13mL	21mL	21g	4mL	5mL	11mL	11mL	21mL

- 表示の目安は、１杯が約47g(水30Ｌに対し20ｇ)のスプーンに合わせています。洗剤によりスプーン１杯の洗剤量が異なります。お使いの洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
  - 汚れが多い場合は、洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は、上表の半分程度が適量です。（軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。）
  - 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になり衣類に残ります。特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。
- 「ドライ」コースでの洗剤量は、洗剤容器の使用量に従ってください。
- 洗濯量は、JIS(日本工業規格)規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗濯量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量(多めに)を調節してください。

洗濯物の重さの目安

作業着上・下 (混紡)約800g

ジーンズ (綿)約600g

パジャマ上・下 (綿)約500g

バスタオル (綿)約300g

ワイシャツ (混紡)約200g

アンダーシャツ (綿)約130g

ブリーフ (綿)約50g

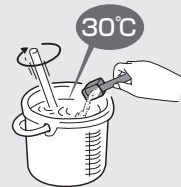
くつ下 (混紡)約50g

粉石けん 溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください。

1. 水栓を開き、電源を入れ、(コース)で「標準」を選ぶ
2. 「水量16L」「洗いのみ」に設定し、(スタート 一時停止（ロック解除）)を押す
   お好み設定 ➡P18
3. 給水が止まったら、粉石けんを洗濯・脱水槽に入れて上ぶたを閉め、洗剤を溶かす
4. 電源を入れ直し、洗濯物を入れて希望のコースと水量を設定する
5. (スタート 一時停止（ロック解除）)を押し、上ぶたを閉める

■溶けにくい場合

1. 容器に約30℃のぬるま湯(約5L)を入れる
2. 十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れる
3. 固まったり、粒が残らないようによくかきまぜ、洗濯・脱水槽に入れる
4. 洗濯物を入れ、水栓を開き、電源を入れて希望のコースと水量を設定する
5. (スタート 一時停止（ロック解除）)を押し、上ぶたを閉める

30℃

- 粉石けんは、すすぎが不十分ですと洗濯物に残り、黄ばみや臭いの原因になります。すすぎ回数を増やし、十分にすすいでください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや槽内に残った粉石けんが浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。 洗濯・脱水槽 ➡P21
- **予約運転をするときは、粉石けんを使用しないでください。**(固まる恐れ)

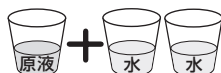
洗剤類の使いかた（つづき）【洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤・のりづけ】

液体洗剤・液体漂白剤

液体洗剤

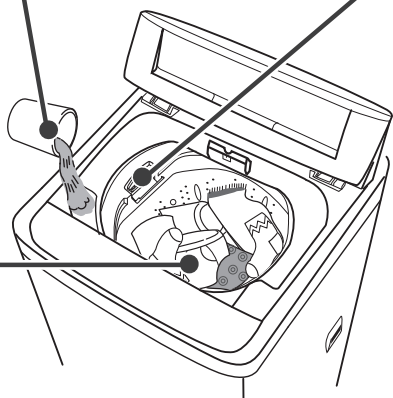
同量の水でうすめる

液体漂白剤

2倍の水でうすめる

洗いの給水が始まってから、入れてください。

- 色物には色物専用の漂白剤を使用してください。
- 塩素系の漂白剤を直接洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。(変色・布破れの原因) また、予約運転時には使わないでください。

粉末洗剤 粉末漂白剤

洗濯・脱水槽に直接入れる

ソフト仕上剤

水量表示に合わせて、洗濯前に入れてください。(最終のすすぎで自動的に投入されます)

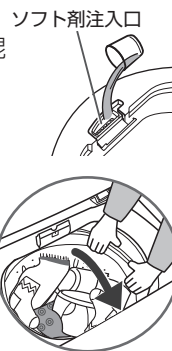
- すすぎ回数が1回でも自動的に投入されます。

1 ソフト剤注入口のカバーに指をかけて開ける

2 ソフト仕上剤を入れる

ソフト剤注入口

- 濃縮タイプは、2倍の水でうすめ、よく混ぜてから入れてください。(固まる恐れ)

- 入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を手で右方向（時計回り）に回してください。重く感じることもありますが右方向へ回すと位置は変わります。

3 カバーを閉める

- 開けたまま運転すると給水時に水が入り、ソフト仕上剤が流れ出る場合があります。

- ソフト仕上剤は、入れすぎないでください。(衣類の黒ずみの原因)
- すすぎ行程の脱水中に一時停止しないでください。ソフト仕上剤の投入時期が早まり、有効にはたらきません。
- ソフト仕上剤を入れた後、長時間（12時間以上）放置しないでください。固まる場合があります。

のりづけ

洗濯できる量	1.5kg以下

● 使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり（酢酸ビニール系）

- 上記以外のものは、故障の原因になる恐れがあるので使わないでください。

1. 水栓を開き、洗濯物を入れる
2. （電源 切/入）電源を入れる
3. （コース）で「おいそぎ」を選び、「水量27L」「洗い6分」「脱水1分」を設定する　お好み設定➡P18
4. （スタート 一時停止（ロック解除））スタートする
5. 給水が止まったら洗濯のりを入れ、上ぶたを閉める
6. 運転終了後、できるだけ早く衣類を取り出す

お願い

- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かさないでください。(乾燥機フィルターの目詰まりの原因)
- 糸くずフィルターにたまった糸くずを取り除いてください。のりで固まって取れにくくなります。

のりづけ後は、洗濯・脱水槽を洗ってください。

のりが残っていると、故障の原因になります。

1. 洗濯物を取り出した後、（コース）で「おいそぎ」を選び、「水量50L」「洗い6分」「脱水1分」を設定する　お好み設定➡P18
2. （スタート 一時停止（ロック解除））を押し、上ぶたを閉める

おまかせ洗濯

標準コース

綿素材の下着など、普段着を
洗濯したいときに

おいそぎコース

汚れの少ない衣類を手早く
洗濯したいときに

念入りコース

がんこな汚れを洗濯したい
ときに

選んだコースのランプが点灯します。

● 点灯
○ 消灯

洗濯できる量	6.0kg 以下

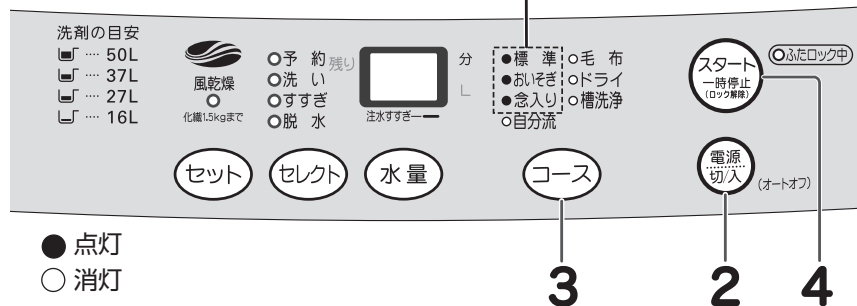
「標準」「念入り」「自分流」コースは、洗いの始めに 高濃度クリーン洗浄 をします。(おいそぎコースを除く)

高濃度の洗濯液を衣類にしみ込ませるため、少ない水量からかくはんを始め、水を追加しながら洗います。

高濃度洗剤液をつくる
パルセーター裏の羽根で洗剤を早く溶かし、高濃度洗剤液をつくる

浸透させて芯から白く
きめ細かい高濃度の泡が衣類を包み込んで汚れを芯から洗い落とす

お知らせ

- 「おいそぎ」コースは、洗濯時間の短縮と洗濯液を衣類に吸収させるために少ない水量から「洗い」「すすぎ」が始まります。
- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 運転終了後は、衣類のシワ付きや色移りを防ぐため、すぐに干しましょう。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 (電源 切/入) 電源を入れる

3 (コース) 「標準」または「おいそぎ」または「念入り」を選ぶ

布量検知

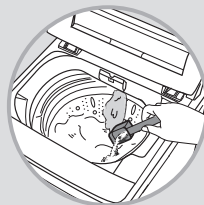
4 (スタート 一時停止 (ロック解除)) スタートする

●検知中の表示

– –

- 水のない状態で、パルセーターが回転します。(布量の検知 ➡P7)

5 検知後に水量を表示し、その後残時間の表示に切り換わる

6

給水が始まってから
洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 洗剤の溶け残り防止のため、洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 漂白剤・ソフト仕上剤 ➡P10

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

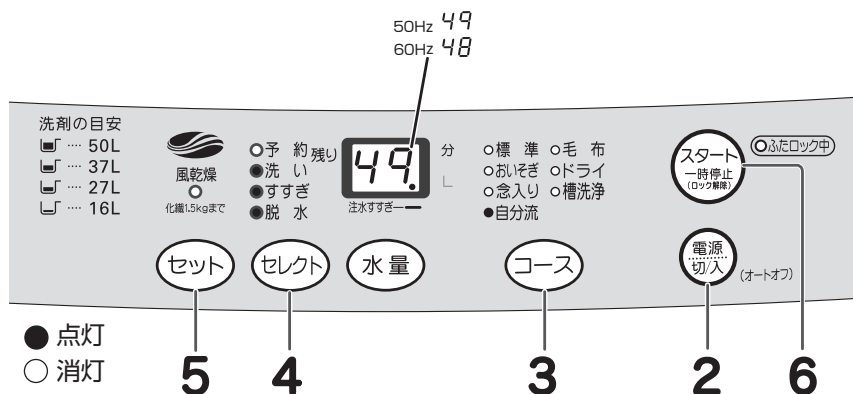
ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

自分流の運転内容を記憶させる

自分流コース

自分のお好みの運転内容を、記憶させることができます。
次からは「自分流」を選ぶと前回に設定した運転内容で運転することができます。

- 「水量」「予約」は記憶しません。

洗濯できる量	6.0kg 以下

お知らせ

- 洗いの始めに「高濃度クリーン洗浄」をします。 ➡P11
- スタートして30秒後に前回の内容は消え、新しい内容を記憶します。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いた場合も記憶しています。
- 布量検知により、所要時間表示が変わることがあります。

◆購入時の設定

洗　い	：	13分
すすぎ	：	注水すすぎ3分×2回
脱　水	：	9分(50Hz) 8分(60Hz)

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 〔電源 切/入〕 電源を入れる

3 〔コース〕 「自分流」を選ぶ

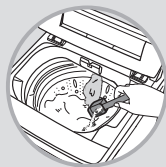
- 記憶内容を表示します。変更がなければ **6** へ

4 〔セレクト〕 変えたい行程を選ぶ

5 〔セット〕 お好みの時間やすすぎ回数・方法を設定する

6 〔スタート 一時停止 (ロック解除)〕 スタートする

- 水なしで運転し、水量を表示　(布量の検知 ➡P7)

7

給水が始まってから
洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 洗剤の溶け残り防止のため、洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 漂白剤・ソフト仕上剤 ➡P10

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

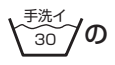
ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

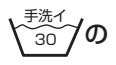
毛布などの大物の洗濯

毛布コース

必ず、大物洗い用洗濯ネットCN-3をご使用ください。 別売➡P30
洗濯ネットに入れずに洗濯をすると、洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、水が飛び散る恐れがあります。
「風乾燥」運転はできません。

洗える毛布

取り扱い絵表示が 手洗イ 30 の
- **アクリルまたはポリエステル100%のマイヤー・タフト毛布**
  シングルサイズ以下
  140cm×200cm以下
  質量 3.0kg以下
- **綿毛布**
  シングルサイズ
  140cm×200cm以下
  質量 1.5kg以下(3枚まで)

- **電気毛布・純毛の毛布は洗わないでください。**
  洗える電気毛布は、その説明書に従ってください。

洗えるふとん

取り扱い絵表示が
の
- **中わたがポリエステル100%の夏掛けふとん**

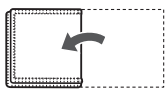
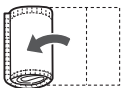
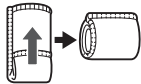
大きさ	140cm×190cm以下
中わた質量	0.7kg以下
総質量	1.4kg以下

- **洗濯機で洗えると記載されている羽毛掛けふとん**

大きさ	150cm×210cm以下
総質量	1.8kg以下

洗濯できる量(kg以下)	
毛　布	3.0kg
綿毛布	4.5kg
夏掛けふとん	1.4kg
羽毛掛けふとん	1.8kg

洗濯前の準備

- ゴミや糸くずは、取り除いておきます。
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。

1. 長い方を2つ折りにする
2. 同じ方向に3つ折りにする
3. 巻く
4. フチのある方を下に洗濯ネットに入れ、ひもを固く結んでリボン結びにする
お知らせ

- 水量は、50Lに自動設定されます。
  37Lにのみ、変更することができます。
- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。
  入れすぎると溶けずに残ることがあります。
- 夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないように均一によく押し込んでください。

1

水栓を開き、電源を入れる

2

「毛布」を選ぶ

3
洗剤を入れる

溶け残しをなくすため、約30℃のぬるま湯(約5L)に入れ、よく溶かしてください。溶かさずに入れると、白く残ることがあります。
- 漂白剤・ソフト仕上剤 ➡P10

4
洗濯ネットに入れた毛布などを入れ、上ぶたを閉める

洗濯ネットの口側が上になるように横向きにして、洗濯・脱水槽内で縦向きにすると入れやすくなります。

5

スタートする

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯が終わったら

取り出すときは
洗濯ネットのひもをほどき、毛布などの中心部を持って引き出す
乾燥は
風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する
- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。
- 掛けふとん・綿毛布の乾燥は、その取り扱い絵表示に従ってください。

デリケートな衣類の洗濯

ドライコース 衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。
「風乾燥」「予約」運転はできません。

洗えるもの(例)

取り扱い絵表示が、

の

デリケートな衣類

ウール、カシミヤ
アンゴラのセーター
カーディガンなど

絹、麻のワンピース
ブラウス、シャツなど

学生服、セーラー服
スラックス、スカート
ジャンパー
カーテンなど

洗えないもの(例)

取り扱い絵表示が、
の衣類

芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど

水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こす恐れの素材や型くずれしやすいもの
レーヨン、キュプラ及びその混紡品、絹、ウールなどの中で強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど

毛倒れをするもの ビロードなどのパイル地

表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ、エンボス、樹脂加工品など

皮革、毛皮、装飾品のついたもの

和服、和装小物

取り扱い絵表示がないもの、素材が不明なもの
色落ちしやすいもの

防水性のマット、シート、衣類など ➡P3

洗濯前のチェック

初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

●洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。

●スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすいものがあります。

毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

●糸は乾いてから取ってください。

ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

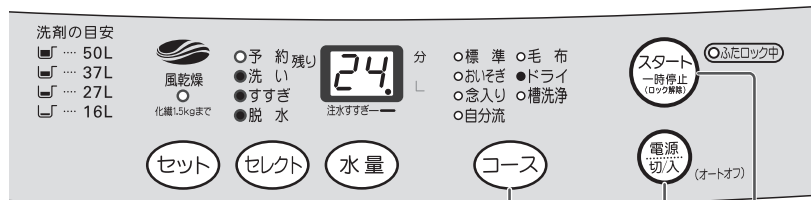
●シミは裏側にタオルをあて洗剤液をつけ、一定方向にブラッシングしてください。

●ポケット周り・そで口・えり・すその汚れは、洗剤液をつけブラシなどで軽くたたいて落としてください。

カーテンなどの大物以外は、洗い時間を6分以内にする

●自動設定は、4分になっています。
（縮みをおさえるため）

●カーテンのフックは、必ずはずしてください。

● 点灯
○ 消灯

		水量
洗濯できる量	1.2kg以下	50L
		37L
	0.5kg以下	27L

◎水量は、37Lに自動設定されます。50L・27Lに変更することができます。16Lは設定できません。(布傷み防止)

重さの目安

セーター 約400g

スラックス 約400g

ブラウス 約200g

お知らせ

◎洗濯時間の短縮と洗濯物に水を早く吸収させるために設定より少ない水量から「洗い」が始まります。

◎洗濯終了後、すぐに衣類を取り出してください。長時間放置するとシワ付きや縮む恐れがあります。

1 電源 切/入 水栓を開き、電源を入れる

2 コース 上ぶたが閉まっていることを確認して「ドライ」を選ぶ

3 スタート 一時停止(ロック解除) を押してスタートし、給水が止まったら、もう一度 スタート 一時停止(ロック解除) を押して、運転を止める

4 上ぶたを開いて、液体中性洗剤を入れ、手で軽く混ぜる

- 粉末中性洗剤は、ぬるま湯(約30℃)でよく溶かして入れてください。
- ドライマーク衣類を洗うときは、水温を30℃以下にしてください。
- ソフト仕上剤 ➡P10
- 上ぶたを開くタイミングにより、「ピピッ」音とともに U4 を表示する場合があります。お客さまの安全のため、運転中に上ぶたが開いたことを示す注意表示です。故障ではありません。次の手順のように上ぶたを閉めると運転を再開します。

5 スタート 一時停止(ロック解除) 洗濯物をたたんで水中に押し込み、上ぶたを閉めてから、再びスタートする

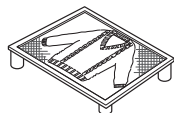
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

●水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

干しかた

●風通しの良い日陰に干してください。

ウール、アンゴラ カシミヤなどのセーター

形を整え、裏返して平干し

絹、麻などの ブラウスやワンピース

ハンガー干し

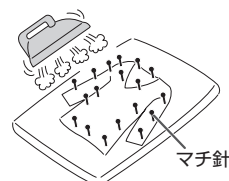
スカート

型を整えてハンガー干し
(伸びやすいものは平干し)

スラックス

折り目を合わせて
ハンガー干し

縮んだとき

1. 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ちます。
2. スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかけた後、乾くまでそのままの状態にしておきます。

●衣類購入時、型紙をとっておくと便利です。

風乾燥をする

ヒーターを使わず高速回転で大量の風をとり込み、衣類の水分をとばす省エネ方式です。
衣類をほぐすために定期的にかくはん運転をします。
「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースは風乾燥を設定できません。

風乾燥できるもの

（例）

トレーニングウェア

ワイシャツ

作業服

化繊（1.5kg以下）の衣類の乾燥

洗い～風乾燥まで自動運転でき、約3時間でほぼ乾燥できます。

- 風乾燥のため、乾いていても衣類が冷たいので乾いていないように感じる場合があります。

部屋干し時間を短縮したいとき

風乾燥できないもの

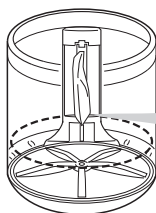
取り扱い絵表示が、下記の衣類

平

- **色落ちしやすい衣類**
- **ウールの衣類**
- **シワが気になる衣類**（綿100%シャツなど）
- **型くずれしやすい衣類**（肩パット入りなど）
- **防水性のマット・シートや衣類など** ➡P3
- **毛布・掛けふとん・シーツ**

洗濯できる量	化繊1.5kg 以下

1.5kgの目安

脱水後の湿った衣類を軽く押さえて入れた状態

運転時間 ： 3時間（固定）

お知らせ

- 衣類の量・種類、気温、湿度、設置環境により仕上がり具合が変わります。乾きムラや乾燥不足のときは、再度その程度に応じて運転してください。
- 「風乾燥」は、スタートして30秒後に設定を記憶します。（「自分流」コースのみ）
- 衣類の入れすぎや化繊の種類により、乾かなかったり、シワの原因になります。また、入れすぎは衣類が飛び出し破れる恐れがあります。

お願い

- 吸気口（風乾燥用）の上に物を置かないでください。
- 定期的に吸気口をお手入れしてください。目詰まりすると「風乾燥」の性能が出なくなります。➡P20

洗い～風乾燥	風乾燥のみ
1 水栓を開く	※風乾燥のみを設定する場合には、先に「脱水」を選ばないと設定できません。

2 洗濯物を入れ、電源を入れる

- 風乾燥運転のみの場合、衣類をほぐして片寄らないように入れてください。➡ 振動が少なく、乾きが早くなります。

洗い～風乾燥	風乾燥のみ
3 使用するコースを選ぶ	**3** 上ぶたを閉め、「標準」を選ぶ
	4 「脱水」を選ぶ ▼ 時間を設定する

5 「風乾燥」を選ぶ
▼
 「セット」を押す

6 スタートする

7 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める
（上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。）
- 漂白剤・ソフト仕上剤 ➡P10

8 ブザーが鳴ったら、運転終了

9 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する

予約運転をする

運転の終了時間を予約できます。
「ドライ」「槽洗浄」コースは予約運転できません。

予約待機中の運転内容の確認	スタート1分以降に セット を押す
予約の取り消し	電源を切る
予約の変更	一度電源を切って設定し直す

お願い

- **水栓からの水もれがないか確認してください。**
- 衣類のシワ付き防止のため、運転終了後、すぐに干してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。

粉石けん

固まる場合があるので、使わないでください。

ソフト仕上剤

予約時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。
落ちないときは、洗剤をつけてもみ洗いしてください。（シミ・色落ち・傷みの原因）

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は、変色や損傷の原因になるため、使わないでください。

お知らせ

- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電した場合、予約は取り消されます。
- 終了時間は、水道水圧、排水条件などにより変わります。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる
- 「毛布」コースでは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。➡P13

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

4 セレクト 「予約」を選ぶ

5 セット 今から何時間後に終了させたいか時間を選ぶ
- 最長12時間後までを1時間単位で予約できます。

（例）2時間後に終了させる場合
6 スタート 一時停止（ロック解除） スタートする
- 「毛布」コース以外では、水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。（布量の検知 ➡P7）

7 水量が表示されてから洗剤を入れ、上ぶたを閉める
- 漂白剤・ソフト仕上剤 ➡P10
- 約1分後、予約ランプ以外が消灯します。

（上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。）

ブザーが鳴ったら、運転終了
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

予約時の洗剤の入れかた

液体洗剤

「液体洗剤・漂白剤注入口」に入れる

溶けやすくするため、洗剤と同量の水でうすめる

原液 ＋ 水

粉末合成洗剤

コンパクトタイプ

「洗剤投入トレイ」に平らに入れる

- トレイがぬれていると洗剤がこびりつくので、あらかじめ乾いた布でふいてください。
- トレイの奥のすみには洗剤を入れないでください。洗剤が残ることがあります。
- 洗剤を入れた後、トレイは閉めないでください。（洗剤がこぼれます。）

コンパクトタイプ以外

洗濯物に触れないように白物のハンカチなどに軽く包み、洗濯・脱水槽の周辺部に押し込む

（洗剤に含まれている蛍光剤による衣類の変色を防ぐためです。）

4隅をつまむ

運転内容をお好みで変更する【脱水のみなど】

「洗い」「脱水」時間や「すすぎ」回数などを (セレクト) と (セット) で設定して、お好みに合った洗濯ができます。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる
- 「毛布」➡P13「ドライ」➡P15コースでは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 (電源 切/入) 電源を入れる

3 (コース) 使用するコースを選ぶ

4 (セレクト) 変えたい行程を選ぶ

5 (セット) お好みの時間・すすぎ回数・方法を設定する

6 (スタート 一時停止（ロック解除）) スタートする

7 必要に応じて洗剤を入れ、上ぶたを閉める
- 上ぶたが開いているため、「ピピッ」と鳴り、U4 を表示します。上ぶたを閉めると運転を始めます。
- 排水のみは、洗濯・脱水槽が回り始めたら途中で一時停止してください。ふたロックが解除したら電源を切にして運転終了です。
- 漂白剤・ソフト仕上剤 ➡P10

ブザーが鳴ったら、運転終了
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

こんなとき

●点灯　○消灯　☀点滅

こんなとき	操作
洗いのみ 水は残ります。	○予約 ☀洗い ○すすぎ ○脱水 (セレクト)で「洗い」を選び、(セット)で時間決定
すすぎのみ 排水→脱水から始めます。水は残ります。	○予約 ○洗い ☀すすぎ ○脱水 (セレクト)で「すすぎ」を選び、(セット)で種類・回数を決定
脱水のみ 水があれば、排水から始めます。	○予約 ○洗い ○すすぎ ☀脱水 (セレクト)で「脱水」を選び、(セット)で時間決定
洗い→すすぎ 水は残ります。	○予約 ☀洗い ○すすぎ ○脱水 (セレクト)で「洗い」を選び、(セット)で時間決定 → ○予約 ●洗い ☀すすぎ ○脱水 (セレクト)で「すすぎ」を選び、(セット)で種類・回数を決定
洗い→脱水	○予約 ☀洗い ○すすぎ ○脱水 (セレクト)で「洗い」を選び、(セット)で時間決定 → ○予約 ●洗い ○すすぎ ☀脱水 (セレクト)で「脱水」を選び、(セット)で時間決定
すすぎ→脱水 排水→脱水から始めます。	○予約 ○洗い ☀すすぎ ○脱水 (セレクト)で「すすぎ」を選び、(セット)で種類・回数を決定 → ○予約 ○洗い ●すすぎ ☀脱水 (セレクト)で「脱水」を選び、(セット)で時間決定
洗い→すすぎ→脱水	○予約 ☀洗い ○すすぎ ○脱水 (セレクト)で「洗い」を選び、(セット)で時間決定 ↓ ○予約 ●洗い ☀すすぎ ○脱水 (セレクト)で「すすぎ」を選び、(セット)で種類・回数を決定 → ○予約 ●洗い ●すすぎ ☀脱水 (セレクト)で「脱水」を選び、(セット)で時間決定
排水のみ 「標準」コースを設定してください。	○予約 ○洗い ○すすぎ ☀脱水 (セレクト)で「脱水」を選び、(セット)で時間決定

- 「自分流」「毛布」「ドライ」コースは、洗濯内容が自動に設定されます。使用しない内容は、 0 に設定してください。

(例)「ドライ」コースで「洗い→すすぎ」をしたいとき

(セレクト)で「脱水」を選び、(セット)で脱水時間を 0 に設定し、(スタート 一時停止（ロック解除）)を押す

お知らせ

- 「標準」「おいそぎ」「念入り」「自分流」コースですすぎから開始すると、布量検知をしないで、水量は50Lになります。必要に応じて変更してください。
- 予約運転時は、「標準」「おいそぎ」コースのシャワーすすぎは、ためすすぎ、または注水すすぎに変わります。

洗い時間

時間	洗うもの(例)
6分〜9分	普通の汚れもの
10分〜15分	汚れのひどいもの
0	洗いなし
1分〜5分	汚れの少ないもの

すすぎ方法

	「標準」「おいそぎ」	「自分流」「念入り」	「ドライ」「毛布」
2回	シャワーすすぎ1回＋ため1回	ため2回	ため2回
注水2回	シャワーすすぎ1回＋注水1回	注水2回	注水1回＋(ため＋注水)1回
3回	ため3回	ため3回	ため3回
注水3回	注水3回	注水3回	注水1回+(ため+注水)1回+注水1回
0	すすぎなし	すすぎなし	すすぎなし
1回	ため1回	ため1回	ため1回
注水1回	注水1回	注水1回	(ため+注水)1回

脱水時間

- 「ドライ」は、1分〜2分のみ

時間	脱水するもの(例)
4分〜7分	普通の洗濯物
8分〜10分	厚　物
0	脱水なし
1分	シワになりやすいもの
2分〜3分	化　繊

こんなとき

凍結の恐れがある

防止方法

その1 凍結防止(残水排水)設定をする

残っている水を運転終了9分後に、自動で排水します。
設定すると運転終了してから10分間 Ud を表示します。

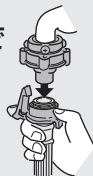
電源を入れ、(セレクト)を6秒以上押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了

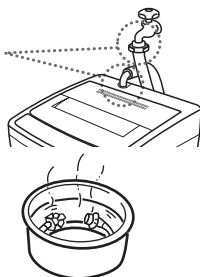
解除 上記と同じように操作する

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

その2 給水ホース・排水ホースの水を十分に抜く

1. 水栓を閉め、電源を入れる
2. (コース)で「標準」を選び、(水量)で「50L」に設定する
3. (スタート 一時停止 (ロック解除))を押し、すぐに電源を切る
   - 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げるためです。
4. 給水ホースの水栓側をはずし、バケツなどでホースから出る水を受ける
5. 電源を入れ、(コース)で「標準」を選び、「脱水のみ」を約1分間運転し、残水を排水する

凍結したとき…

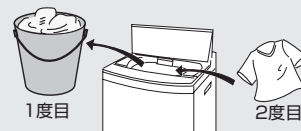
1. 接続部を熱い蒸しタオルで包む
2. 水栓を閉め、給水ホースをはずし、お湯(50℃未満)につける

3. 約2Lのお湯(50℃未満)を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する
4. 給水ホースをつないで水栓を開き、次の内容を確認する
   - 手でパルセーターが回せるか
   - 運転して給水・排水するか

洗濯液を2度使いたい

下記手順とお好み設定➡P18をご覧ください。

1度目は汚れの少ないもので、汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

1. 1度目の洗濯物を入れ、お好みのコースで「洗いのみ」運転をする

2. 洗濯物を取り出し、2度目の洗濯物を入れる
   - 必要に応じて洗剤を追加します。

3. お好みのコースと水量を設定し、「洗い→すすぎ→脱水」をする
4. 2度目の洗濯物を取り出し、1度目の洗濯物を戻す
   - 洗濯物は均等に入れてください。

5. お好みのコースと水量を設定し、「すすぎ→脱水」運転をする

風呂の残り湯を使いたい

1. 水栓を開き、(電源 切/入)を押す

2. 洗濯物と洗剤を入れ、お好みのコースと水量を設定する
3. 洗濯物がつかるまで残り湯(50℃未満)を洗濯・脱水槽からこぼれないように入れる
4. 上ぶたを閉め、(スタート 一時停止 (ロック解除))を押す
   - 設定水量まで残り湯が入っていない場合は、水道水を追加します。

こんなとき（つづき）

自動設定水量を調節したい

自動で決まる水量を、少なめや多めに調節することができます。洗濯する前にあらかじめ設定してください。

1 （セレクト）と（水量）を押しながら（電源 切/入）を押す
- ブザーが鳴り、0（初期）を表示

2 （水量）を押して調節する
- 押す度に調節する水量が変わります。

表示	水量
1	＋約3L
2	＋約6L
3	＋約9L
-1	－約3L
0	初期

3 （電源 切/入）を押し、電源を切る

電源を切っても設定したままになります。
解除するまで記憶しています。

解除 上記と同じように操作する
- 0（初期）に設定する

終了ブザー音を消したい

電源「入」の状態で を約4秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定が完了

再び鳴らしたいとき 上記と同じように操作する
- 「ピピッ」と鳴り、設定が完了

運転途中で変更したい

- 水量は、すすぎ終了まで変更できます。
- 「洗い」ランプが点滅中は、（セレクト）を押すと注水すすぎ・ためすすぎの切り換えができます。

その他の変更は、電源を切り、再び「入」にしてから設定し直してください。

すすぎの回数を1回に設定したい

- お好みで「洗い」時間、「すすぎ」回数、「脱水」時間を設定します。その際に「すすぎ」の設定回数を1回にします。➡P18
- 「自分流」コースのみ、設定内容を記憶します。➡P12

お手入れ

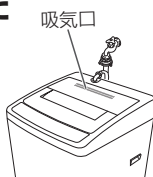
本 体

水滴・糸くず・汚れがついたら …

水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤か石けん水をお使いください。

- 住宅用合成洗剤（マジックリンなど）・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

◆洗濯・脱水槽の上部、上ぶた

ぬらしたぞうきんで拭いてください。吸気口が詰まると「風乾燥」の性能がでなくなります。

給水口

水の出が悪くなったら…

ご注意 **井戸水などは不純物が多くゴミがたまりやすいため、早めにお手入れをしてください。**

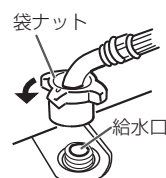
1 （電源 切/入） 水栓を閉め、電源を入れる

2 （コース） 「標準」を選ぶ

3 （水量） 「50L」に設定する

4 （スタート 一時停止（ロック解除）） スタートする（ホース内の水圧を下げて水の飛び散りを防ぐため）

5 （電源 切/入） 電源を切る

6 袋ナットをゆるめてはずし、ゴミを歯ブラシなどで取り除く

必要に応じて　洗濯・脱水槽

石けんカス　長期間の使用で、石けんカス（黒いもやもやとしたもの）が発生し、洗濯物につくことがあります。洗剤の入れすぎや溶かし不足の状態で洗濯を繰り返すと石けんカスを発生させ衣類を汚す原因になります。

- 湿気の多い場所では上ぶたを開け、できるだけ内部の水分を蒸発させて石けんカスのカビなどを防ぎましょう。

さび　赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れたり、長時間水を入れたまま放置するとさびの原因になります。

さびがついたら

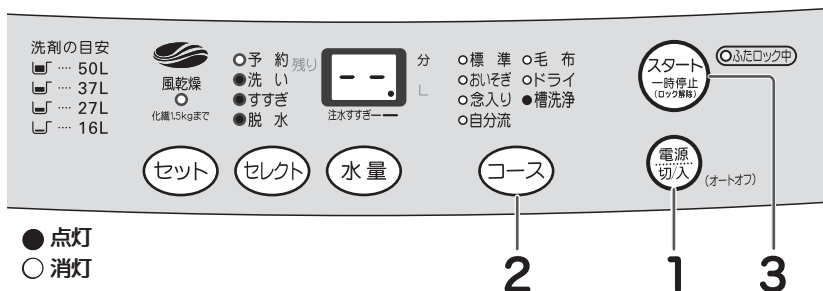
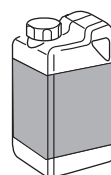
やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびを拭き取ってください。

- 金属たわしなどは、洗濯・脱水槽を傷めるので使わないでください。

槽洗浄コース

■洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-1)を使用する方法です。洗濯物は入れないでください。

別売 ➡P30

● 点灯
○ 消灯

所要時間　約12時間

運転前

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。
- ゴム手袋をして肌を保護してください。

運転後

- 浮き出た石けんカスは拭き取ってください。

お知らせ

- 水量の切り換え・お好みの設定・予約運転・風乾燥はできません。
- 水は、55L(固定)入ります。

ご注意

- 24時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。(故障の原因)

1 電源 切/入　水栓を開き、電源を入れる

2 「槽洗浄」を選ぶ

3 スタート 一時停止(ロック解除)　上ぶたを開け、スタートする

4 「ピピッ」と鳴り、給水が止まったら、洗濯槽クリーナー(1.5L全て)を入れ、上ぶたを閉める

- 洗濯槽クリーナーを混ぜるために数分かくはんし、その後「約11時間」つけおきをします。

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

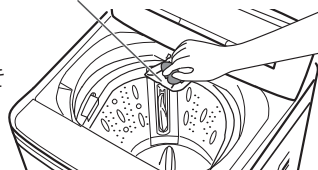
ブザーが鳴ったら、運転終了

- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**

お手入れ（つづき）

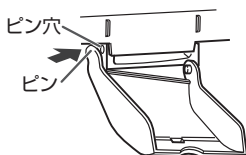
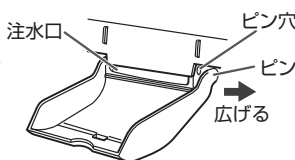
ときどき　洗剤投入トレイ

柔らかい布で拭き取る

- こびりつきがひどいときは、ホースで水をかけながら拭き取ってください。

ご注意

トレイを手前に倒した状態で無理な力を加えないでください。(はずれる恐れ)

はずれたとき

1. 洗剤投入トレイの左側のピンを注水口のピン穴に差し込む

2. 右側のピン部を広げながら、ピンをピン穴に差し込む

お願い

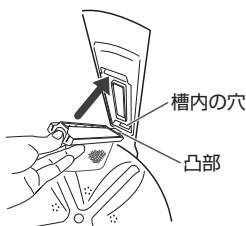
トレイを使用しないときは、必ず閉じた状態にしてください。

毎回　糸くずフィルター

ネットが目詰まりするとゴミが取れにくくなります。

1. 上端爪部を下に押さえながら、上側を手前に引いてはずす

2. ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、水中でネットを洗う
   - 裏返したネットは、元どおりにしてください。

3. 糸くずフィルターの凸部を槽内の穴に差し込んでから上端爪部を押し込む

お知らせ

- 糸くずフィルターは、必ず取り付けて洗濯してください。(衣類が傷む恐れ)
- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。 別売 ➡P30

据え付け

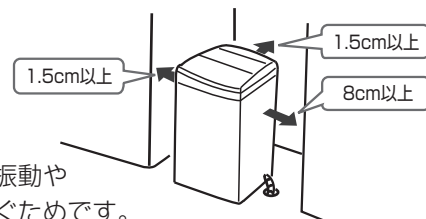
この据え付け方どおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

- 据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 据え付け後は、必ず試運転をしてください。

⚠ 警　告

浴室や風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けない
(感電・火災・故障・変形の原因)

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
(火災・感電の原因)

本体は排水ホース側が壁から8cm以上、反対側および裏側は壁から1.5cm以上離す

異常な振動や音を防ぐためです。

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

洗濯機トレーの使用をおすすめします。

気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露(露つき)が生じます。この結露や万一の水はねで床面をぬらすことを防止するためです。 別売 ➡P30

■次のような場所には、設置しないでください。

- **直射日光のあたる場所**
  (プラスチック部品の変色・変形の原因)
- **冬期に凍結の恐れのある場所** ➡P19
- **平らでない床・弱い床・凸凹な床の上**
  振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは販売店にご相談ください。
- **高い置台の上**
  (底部と床の隙間から、お子さまなどが手を入れ、けがをする原因)
- **包装用台座は、据え付け台として使わない**
  (本体故障の原因)

試運転

水もれ・給水・排水・異常振動・異常音の確認をしてください。

1. 水栓を開き、電源を入れる
2. （コース） 「標準」を選ぶ
3. （スタート 一時停止（ロック解除）） スタートする
4. 約5分間洗い運転をし、**水もれ・本体エラー表示などの異常がないことを確認する**
5. （電源 切/入） 電源を切る
6. （電源 切/入） 再度、電源を入れる
7. （コース） 「標準」を選ぶ
8. （セレクト） 「脱水」を選ぶ
9. （セット） 「7分」を選ぶ
10. （スタート 一時停止（ロック解除）） スタートする
    - 排水してから脱水をします。
11. **異常音・振動がなく本体エラー表示などの異常がないことを確認する**
12. 電源を切る
13. 水栓を閉じる

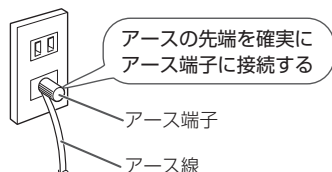
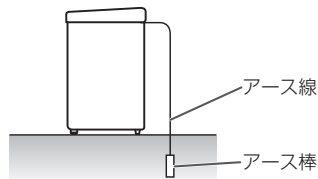
アース （アース工事は有料です。）

⚠ 警 告

万一の感電防止のため、アース線を確実に取り付ける

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。また、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。（詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。）

- アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、必ずアースを取り付けてください。

コンセントにアース端子がある場合

コンセントにアース端子がない場合

法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店、またはお近くの当社 修理相談窓口 にご相談ください。

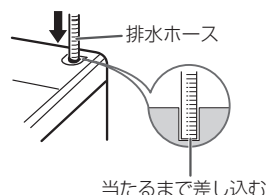
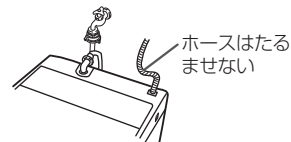
お願い ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。（法令などで禁止されています。）

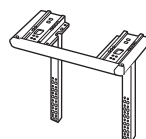
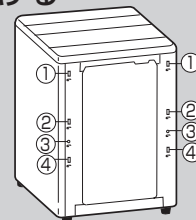
衣類乾燥機（除湿型）と組み合わせる

1 本体上面の「除湿型衣類乾燥機用排水口」の後ろの穴に指を入れ、引き上げて、フタを取り除く

- 固い場合は、無理をしないでドライバーなどで上にこじ上げてください。
- フタを取り除いた切り跡でけがをしないように注意してください。

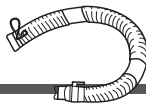
2 乾燥機の排水ホースが使用中に抜けないようにしっかり排水口の奥まで差し込む

- 差し込みが不十分だと乾燥機の水蒸気が結露することがあります。
- ホースがたるむ場合は、ホースが排水口の奥より浮き上がらないことを確認したうえで切ってください。

乾燥機の排水ホースと洗濯機の連結方法は、乾燥機の取扱説明書の「据え付け」の項をご参照ください。

衣類乾燥機専用ユニットを取り付ける

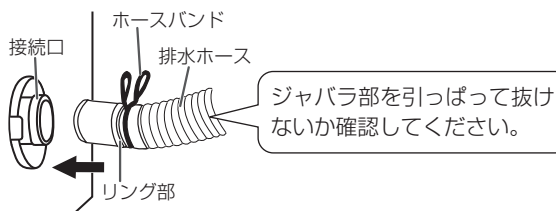
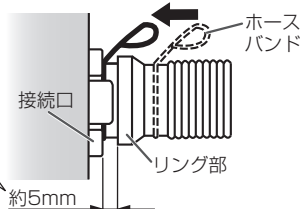
品番KA−SDS−12

洗濯機の後面に直接取り付けてください。

- ①④の穴、左右各２カ所に固定金具(A)(B)を取り付けてください。
- 水栓などにより、高く設置する必要がある場合は、①②の穴を使用し、専用ユニットの支柱の位置を調節してください。
- 取り付け方法は、KA−SDS−12の組立説明書をご覧ください。

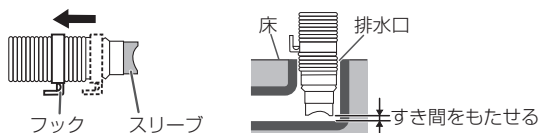
◆詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

据え付け（つづき）

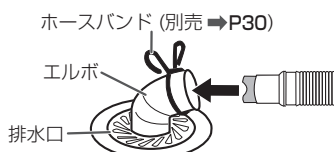
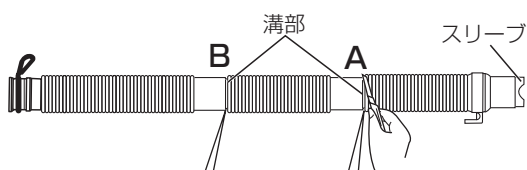
排水ホースの取り付け

ご注意 排水ホースは正しく取り付けないと、使用中に抜けて、水もれの原因になります。

1 排水ホースを接続口に「コツン」と当たるまで差し込む

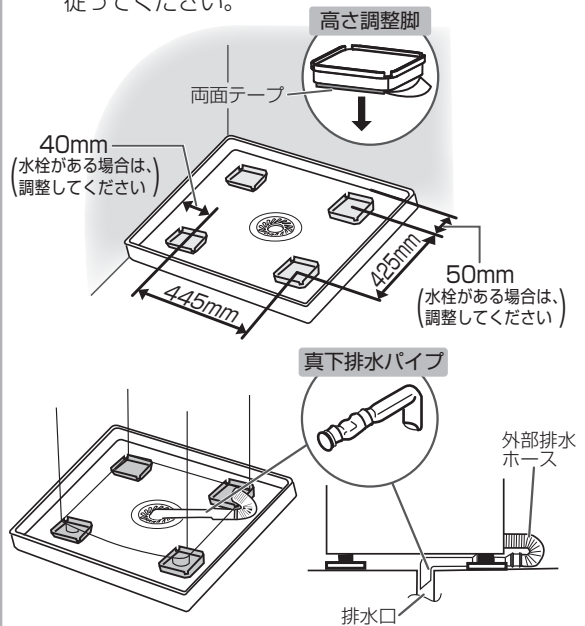
お願い ホースの抜け防止用の凸部が接続口にあるので強く押し込んでください。

2 ホースバンドをリング部より本体側いっぱいに移動して止める

3 フックをずらし、排水口に差し込む

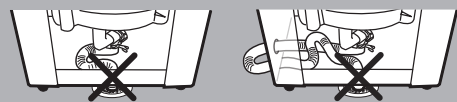
- スリーブは、ホース先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。

排水ホースは排水時の水の力や振動などで動く場合があるため、排水口にしっかり差し込み、抜けないことを確認してください。

排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンドで確実に固定する

排水ホースが長すぎる場合

排水口が本体の下にくる場合

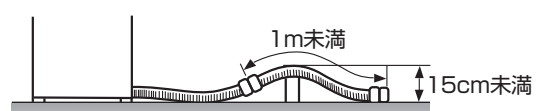
真下排水パイプと高さ調整脚をお買い求めください。別売➡P30

※取り付け方法は、それぞれ別売部品の説明書に従ってください。

ご注意

- **必ず高さ調整脚を敷いてください。洗濯機が真下排水パイプに乗り上げて異常振動したり、破れて水もれする原因になります。**
- 本体下の排水口に直接排水ホースを接続することは、内部の回転部品に接触し、ホースの破れや異常音の原因になりますので絶対におやめください。
  洗濯パンのエルボがある場合は、エルボを取りはずして真下排水パイプをご使用ください。

排水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店、またはお近くの当社 修理相談窓口 にご相談のうえ、排水ホース補修キットをお買い求めください。別売➡P30

排水ホースを延長する場合や敷居を越える場合の高さは、下表に従ってください。

延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くならない場合	－	3m未満

排水ホースの付け換え

排水ホースは、左側に付け換えることができます。

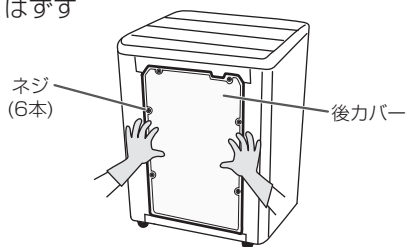
ご注意 **電源プラグをコンセントから抜き、付け換え作業を確実に行ってください。正しく取り付けないと、水もれの原因になります。**

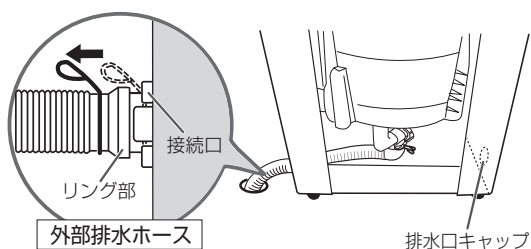
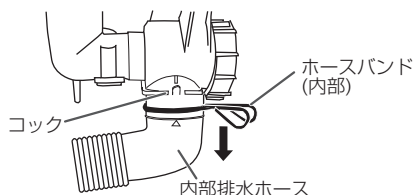
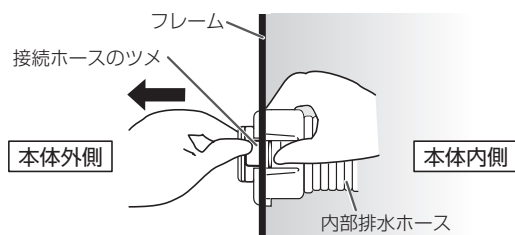
警 告

けがを防ぐために、付け換え作業は必ず手袋をしてください。

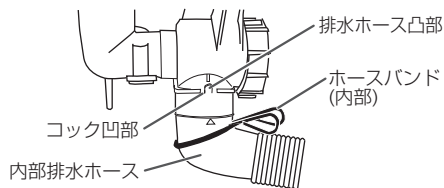
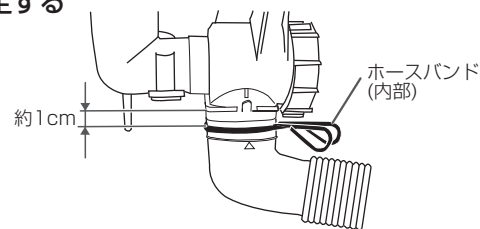
1 **後カバーをはずす**

①後カバーの取り付けネジ(6本)をはずす

②下部のツメをはずして、後カバーを上へ持ち上げてはずす

2 **本体左側の排水口キャップと外部排水ホースをはずす**

- 外部排水ホースは、ホースバンドをリング部の方向にずらしてからはずす

3 **内部のホースバンドをずらし、コックから内部排水ホースを引き抜く**
ホースバンドを内部排水ホースから抜き取る

4 **接続ホースのツメ上部を強くつまみ、内部排水ホースをフレームの外側に抜き出す**

5 **本体左側の穴に外側から内部排水ホースを通す**

6 **接続口の凸部をフレームの角穴に合わせて、接続口のツメをフレームに確実にはめ込む**

7 **ホースバンドを内部排水ホースに通し、コック凹部(合せ印切り込み部)と内部排水ホース凸部(合せ印・A)が合うように内部排水ホースを差し込む**

8 **ホースバンドを図の位置に確実に合わせ、固定する**

9 **排水口キャップを本体右側に取り付ける**

10 **後カバーを取り付ける**

①下側を本体の溝にはめてから、後カバーのネジ穴の位置を合わせる

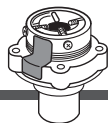
②ネジ(6本)を取り付ける

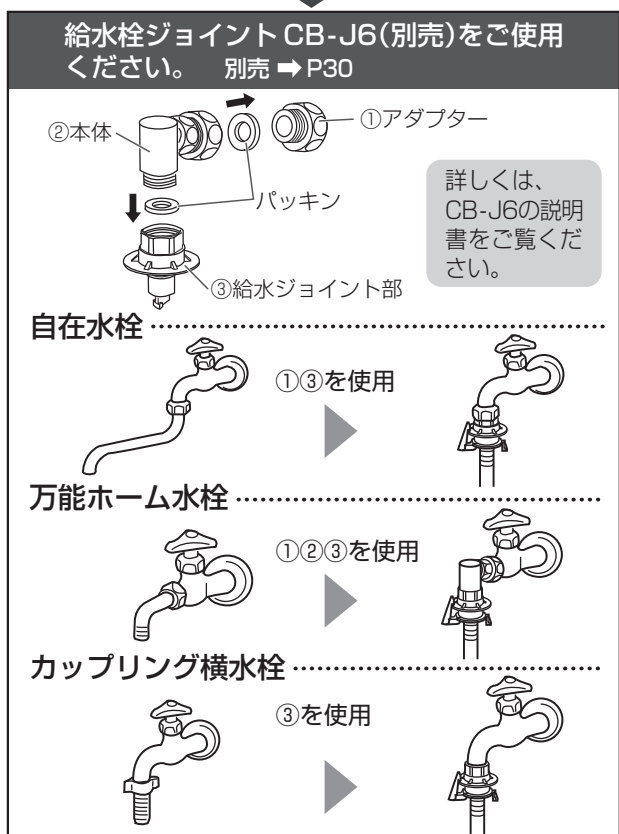
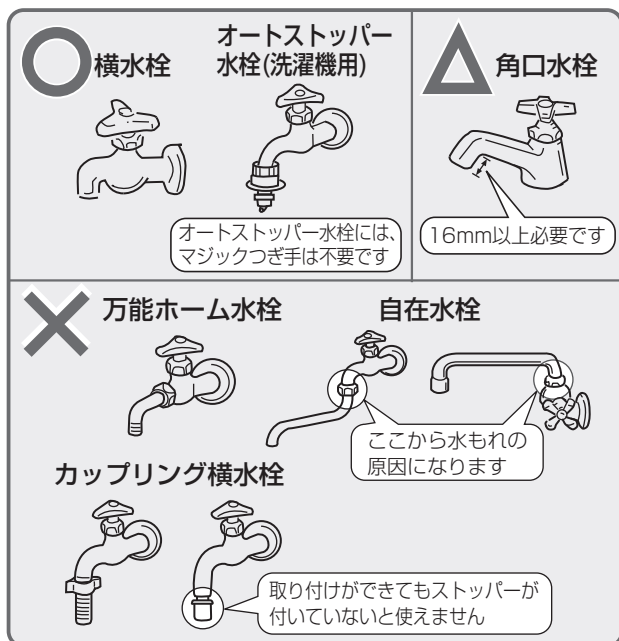
11 **接続口に排水ホースを取り付ける** ➡P24

- 正しく取り付けないと排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

据え付け（つづき）

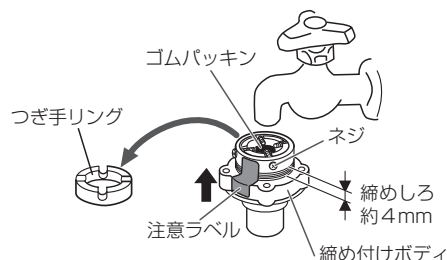
- マジックつぎ手・給水ホースは、付属品または当社専用のものを使用してください。
確実に取り付けないと、水もれの原因になります。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口より水もれがないか確認してください。

マジックつぎ手

水栓形状

水栓が合わないときは、お買い上げの販売店、水道工事店または別紙「お客さまご相談窓口」記載のお近くの当社 修理相談窓口 にご相談ください。

※給水栓ジョイント・分岐水栓は、蛇口の形態により取り付けできないものがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

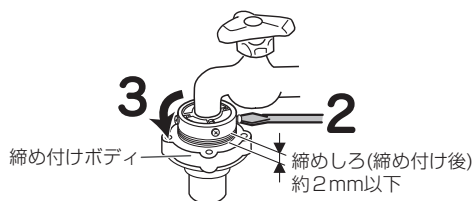
取り付けかた

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは、締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

- 壁側になるネジは前もって調整しておくと便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが 約2mm 以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けないと水もれする恐れがあります。

ご注意

- **取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合**
➡ **1** 図のように締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。
- **パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合**
➡マジックつぎ手を取り換えてください。
転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- **今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。**

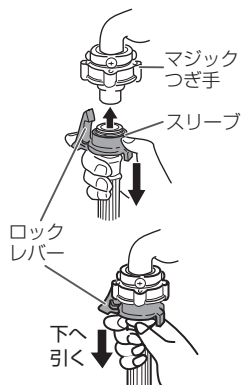
給水ホース

取り付けかた

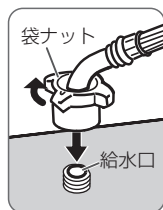
水栓側

1 スリーブを引き下げたままでマジックつぎ手に差し込む

2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで差し込む

3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、ホースを下へ引き、完全に取り付けができているか確認する

ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。(水もれの恐れ)

本体側

袋ナットを給水口にあてがい、傾きのないように確実に締め付ける

ご注意

転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。確実に締め付けてください。

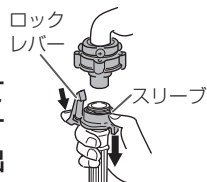
はずしかた

1 水栓を閉め、電源を入れ、(コース)で「標準」を選ぶ

2 (水量)で「50L」に設定し、(スタート 一時停止(ロック解除))を押す

- ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

3 (電源 切/入) 電源を切る

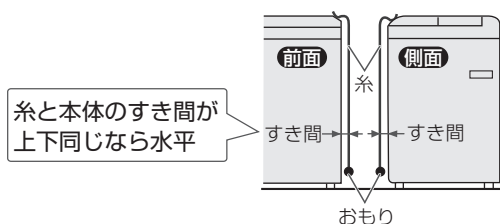
4 **水栓側** ロックレバーを押し、スリーブを引き下げてホースをはずし、バケツなどでホースから出る水を受ける

本体側 袋ナットをゆるめてはずす

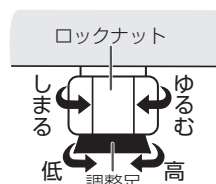
ホースの延長

お買い上げの販売店、またはお近くの当社 修理相談窓口 にご相談のうえ、給水延長ホースをお買い求めください。別売 ➡P30

水平に設置する(調整足)

1 水準器で水平度を調整する

- 水準器がない場合は、おもりを付けた糸を図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。

2 水平でないときは、前面右足のロックナットをゆるめ、調整足を回して調整する

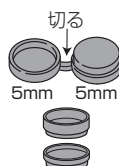
- 本体を傾け、前面右足を浮かして調整してください。

3 調整後、ロックナットを回して、しっかり締め付ける

4 本体の対角 (右前・左後、または左前・右後)を押さえて、ガタつきがないか確認する

お知らせ

水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。必ず調整足で水平になるよう調整してください。

傾斜した床面・凹凸のある床面に設置する場合

高さ調節ゴムをお買い求めのうえ、水平になるよう調整してください。 別売 ➡P30

2個セットになっています。切り離してご使用ください。1枚で5mm、2枚を重ねて1cmの高さ調整ができます。

2枚を重ねる場合、高さの低い方を下にしてください。

こんな表示がでたら

表　示	調べるところ	処　置
E1 給水しない	●水栓を開いていますか。 ●給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。➡P20 ●凍結していませんか。➡P19 ●断水していませんか。 ●井戸水を使っていませんか。➡P20	点検後、 スタート／一時停止（ロック解除）を２回押す (運転を再開します。)
E2 排水しない	●排水ホースの確認 ➡P24 ・倒し忘れたり、つぶれていませんか。 ・途中15cm以上、高くなっていませんか。 ・排水口がふさがれていませんか。 ●排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずが詰まっていませんか。	
U3 脱水しない	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●本体が傾いたり、がたついていませんか。➡P27	
E41 E42 E44 E47 ふたロック関係異常	●上ぶたはしっかり閉まっていますか。 ●すすぎ、脱水、風乾燥、槽洗浄運転中やチャイルドロック設定時に上ぶたを無理に開けませんでしたか。 E41・E42・E44・E47表示で調べても直らない場合 ➡ふたロック装置の故障の恐れがあります。電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。	
U4 運転しない (一時停止している)	●上ぶたが開いていませんか。	上ぶたを閉める
Ud 運転後表示する	●凍結防止(残水排水)設定をしていませんか。➡P19	
UL 上ぶたが開かない	●チャイルドロックを設定していませんか。➡P4	
EA EF EU E7 E46 など	制御部品の点検や修理に調整が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。	

修理を依頼する前に
初期化をお試しください。

外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に動かない場合があります。初期化をしてください。購入時の設定に戻ります。自動設定水量の調節のみ、解除しない限りは戻りません。➡P20

初期化の方法

1. 電源 切/入　電源を入れる
2. セット　約6秒間押し続ける
   ●「ピー」となり、初期化が完了
3. 電源 切/入　電源を切る

➡

●再度電源を入れて、動作を確認してください。

尚、異常があるときは、内部をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店、または お近くの当社 修理相談窓口 にご連絡ください。➡P32

お願い 故障など、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち、色移りすることがあります。
➡ 洗濯物は手洗いなどをしてください。

故障かな？

下記の症状は故障ではありません。

	症　状	原　因
本体	運転しない	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ●電源が入っていますか。 ●「スタート/一時停止」を押しましたか。 ●予約中ではないですか。 ●上ぶたが閉まっていますか。 ●水栓を開いていますか。 ●停電していませんか。 ●ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
本体	運転中や電源スイッチを切っても操作パネル部が熱を持っている	●部品の放熱作用によるものです。
洗い・すすぎ	給水前にパルセーターが回転する	●洗濯量を検知しているためです。　布量の検知 ➡P7
洗い・すすぎ	少ない水量でパルセーターが回転する	●「標準」「念入り」「自分流」コースで、洗いの前に高濃度クリーン洗浄を行います。➡P11
洗い・すすぎ	途中で給水する	●水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。 ・洗濯物を後から追加した ・水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた ・洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた ●「標準」「念入り」「自分流」コースで高濃度クリーン洗浄中は、水を追加しながら洗います。➡P11
洗い・すすぎ	注水すすぎなのに排水ホースから水が流れ出ていない	●水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
洗い・すすぎ	注水すすぎなのにためすすぎになる	●給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。
洗い・すすぎ	すすぎからスタートすると水が給水されない	●排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
脱水	洗い後の脱水途中でためすすぎが追加される(給水する)	●洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転が上がらない)ときは、ためすすぎを追加します。 排水ホースを延長する場合 ➡P24
脱水	始めから高速で脱水しない	●脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
脱水	脱水の途中ですすぎになる(給水する)	●洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再度脱水をします。
風乾燥	乾きが悪い 運転が終了しても乾いていない	●衣類の種類・量・室温・湿度などにより乾燥状態が変わります。 ●3時間固定のため、乾きに関係なく終了します。乾き不足時は、追加乾燥してください。➡P16 ●化繊の衣類を1.5kg以下にしてください。少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 ●脱水が不十分な衣類や化繊以外の衣類が混ざっていませんか。
水量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい 同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	●水量は、洗濯量で決まります。 化繊など軽いものが多いときに少なかったり、洗濯物が最初からぬれていると多く表示することがありますが、故障ではありません。 布量の検知 ➡P7　自動設定水量を調節したい ➡P20
時間	すすぎ前の排水・脱水時間が長い	●泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
時間	洗濯時間が長い 残時間表示が途中で変わる	●所要時間は、給水量毎分15Lで計算しています。15L以下であれば、長くなります。 ●あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。 ●所要時間は、水道水圧・排水・脱水状態により変わることがあります。

故障かな？（つづき）

下記の症状は故障ではありません。

	症　状	原　因
音	運転終了後に 「ジー」と音がする	●凍結防止(残水排水)設定をしていませんか。排水バルブの水抜き音です。➡P19
音	洗濯・脱水槽をゆらすと 「シャー」「チャプチャプ」と音がする	●脱水の振動を抑えるために入れてある液体の音です。
音	脱水中に一時停止すると 「カタカタ」と音がする	●急ブレーキがはたらいた音です。故障ではありません。
臭い	異臭がする	●排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 処置 • 定期的に排水口を掃除してください。 • 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 ●洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス・黒カビなどで臭いが発生する場合があります。 処置 洗濯槽クリーナーで洗濯・脱水槽の洗浄をしてください。➡P21 普段使わないときは、上ぶたを開放し風通しをよくしてください。
その他	据え付け時や初めて使用するとき 排水ホース接続口から水が出る	●工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。
その他	衣類が黄変する	●水道水のサビ、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をご使用ください。
その他	糸くずの付着が気になる ➡P6	●すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ●水量を多めに設定してください。 ●糸くずフィルターを掃除してください。
その他	洗濯の途中なのに 運転が止まってしまった	●上ぶたが閉まっていますか。 ●脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ●お好み設定方法を間違えていませんか。 ●槽洗浄中ではありませんか。(11時間つけおきをします) 以上の原因でないときは、こんな表示がでたら ➡P28 をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店または別紙「お客さまご相談窓口」記載のお近くの当社 修理相談窓口 にご相談ください。

⊙ 洗濯機トレー（TRAY-3）
幅574×奥行574×高さ30mm(外寸)
露付きによる床のぬれ防止用に
部品コード　617 161 5739
メーカー希望価格 7,350円

⊙給水延長ホース

長さ	部品コード	メーカー希望価格
1m	617 148 0245	1,785円
2m	617 148 0252	2,310円
3m	617 148 0269	2,730円

⊙ 大物洗い用洗濯ネット（CN-3）
部品コード　617 145 0446
メーカー希望価格 3,675円

⊙給水栓ジョイント（CB-J6） サービス扱い
水もれ防止機能付き
部品コード　635 103 3469
メーカー希望価格 2,520円
(その他、分岐水栓を数種類準備しています)

⊙ 真下排水パイプ（SW-PIPE-2） 商品扱い
洗濯機真下中央部に排水口がある場合に
メーカー希望価格 1,260円
(同時に高さ調整脚が必要です)

⊙ 高さ調節クッションゴム（厚さ5mm）
傾斜床面、凸凹面に据え付けるときに
部品コード　617 020 8321
メーカー希望価格 525円

⊙ 高さ調整脚（SW-KYAKU-ASW） 商品扱い
真下排水パイプを使用するときに
メーカー希望価格 630円

⊙ホースバンド
部品コード　617 026 4891
メーカー希望価格 210円

⊙洗濯槽クリーナー（SWCLEAN-1）
部品コード　617 111 3204
メーカー希望価格 2,100円

⊙ 糸くずフィルター（消耗部品）
部品コード　617 302 5659
メーカー希望価格 630円

⊙ 排水ホース補修キット（長さ1.34m）
排水ホースを延長するときに
部品コード　617 099 1285
メーカー希望価格 1,785円

●価格は改訂されることがあります。(税込)
●給水栓ジョイント・分岐水栓は、蛇口の形態により取り付けできないものがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

➡P28に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容
- 製品名「全自動電気洗濯機」
- 品　番「ASW-60D」
- お買い上げ日
- お名前・ご住所・電話番号
- 故障の内容「できるだけ具体的に」

◆ **保証期間中は**
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆ **保証期間をすぎている場合は**
修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆ 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆ **修理料金の仕組み**　修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテル、または寮や病院など1日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品の交換（モータ、軸受などの機構部品）が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。
このようなご使用は、保証期間の対象になりません。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉
※経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉
- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

〈経年劣化とは〉
長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります。)

【設計上の標準使用期間】7年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区　分	項　目	条　件
環境条件	電　圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温　度	20℃
	湿　度	65%
	設置条件	P22～P27の記載内容による標準設置
負荷条件	負　荷	6.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～1MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	34分/33分 (50Hz/60Hz)
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種類	全自動電気洗濯機	製品質量	30kg
洗濯方式	うず巻式	標準水量	50L
外形寸法	幅565×奥行534×高さ890(mm)	標準使用水量	108L (シャワーすすぎ+ためすすぎ1回)
標準洗濯容量	6.0kg (乾燥時の布質量)	定格消費電力	370/430W (50/60Hz)
標準脱水容量		運転音	(洗い時) 40dB　(脱水時) 48dB
電源	100V・50Hz/60Hz共用	水道水圧	0.03～1MPa (0.3～10kgf/cm²)

- 品番の(　)内記号は、色記号です。
- 待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)は、0(ゼロ)です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。
- 運転音は、(社)日本電機工業会基準の測定値です。

この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質[注1]を含有しておりません[注2]。
(JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)
【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質
【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。
http://sanyo.com/environment/jp

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談　<三洋電機株式会社　お客さまセンター>

受付時間：(365日) 9：00〜18：30

総合相談窓口	050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は、**大阪 06-6994-9570** におかけください。
※郵便またはＦＡＸでご相談される場合
三洋電機株式会社 お客さまセンター　〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪 06-6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談　<三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日 〜 金曜日　9：00〜18：30（7月〜8月）8：45〜19：30
土曜日・日曜日・祝日・当社休日　9：00〜17：30

修理相談窓口	東京コールセンター (050-がご利用できない場合は、東京03-5302-3401へおかけください)	北海道地区		050-3116-2333
		東北地区		050-3116-2444
		関東・甲信越地区		050-3116-2222
	大阪コールセンター (050-がご利用できない場合は、大阪06-4250-8400へおかけください)	近畿地区		050-3116-2555
		中部・北陸地区	北陸	050-3116-2555
			中部	050-3116-2666 沼津地区は、 050-3116-2222
		中国・四国地区	中国	050-3116-2777
			四国	050-3116-2555
		九州地区		050-3116-2888
	沖縄地区(沖縄三洋販売(株))			098- 944-5018

（※）沖縄地区の受付時間：月曜日〜土曜日　9：00〜17：30（日曜日、祝日及び当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談　<三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日〜金曜日　9：00〜17：30（土曜日、日曜日、祝日及び当社休日を除く）※一部、土曜日も営業のサービス拠点があります。
家電商品の持込み修理および部品のご注文については、各地区のサービス拠点で承っております。
最寄の拠点は弊社ホームページhttp://panasonic.co.jp/sanyo/もしくは上記コールセンターでご確認ください。

☆上記の相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>
- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・ お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://panasonic.co.jp/sanyo/ をご覧ください。

廃棄時にご注意願います　家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検　長年ご使用の洗濯機の点検を！

こんな症状はありませんか
- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。（ホース、マジックつぎ手）
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

▶ **ご使用中止**　このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。

三洋電機株式会社
三洋アクア株式会社
〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5

品番	ASW-60D
お買い上げ日	年　月　日
お買い上げ店名	電話（　　）　−
もよりのお客さま ご相談窓口	電話（　　）　−

51300D